



NEWS LETTER 2023年7月 Vol.02

令和4年度 事業報告および決算報告

東京都地域公益活動推進協議会（以下、当協議会）は、令和4年度より東社協に加入するすべての社会福祉法人（*一部例外あり）が会員となり、“オール東京の社会福祉法人”による地域公益活動を推進しています。

令和4年度はその初年度として、これまでの事業を継続しつつ、①広報・PR、②区市町村ネットワークの支援、③事業開発・提示、の3つを柱とし、多種多様な事業を展開してまいりました。

情報発信委員会

（委員会開催回数：5回）

【実践発表会（Web配信）】

発表内容：社会福祉法人7か所、区市町村ネットワーク2か所による発表。

配信期間：10月26日～12月16日

コーディネーター：小林良二氏（都立大学名誉教授）

【マスコットキャラクター「つつまる」に決定】

応募期間：10月5日（水）～12月20日

（火）応募数：146点

全加入後のブランディングの一環として実施。

【状況把握調査】

対象：会員施設・事業所

時期：12月9日～1月10日

内容：地域公益活動取組み概況、事例

【広報研修（オンライン）】

1月27日（金）実施、参加者168名

【ホームページ・SNS】

4/11現在
・HP事例掲載数：336件（法人112件、ネットワーク224件）

・インスタ（フォロワー115人）、Twitter（同20人）、Facebook（同63人）

【推進協NEWS】

5/11、7/29、2/27

【パンフレット作成】

全加入後新規会員に配布（5月）

【事例集】

*令和5年上半年発行予定

（R3・R4実践発表事例から掲載）

【動画】

Youtube動画公開（3/1）

地域ネットワーク推進委員会

（委員会開催回数：3回）

【ネットワーク助成】

事務費5万円、事業費30万円上限

【事務費】27地区（千代田区、中央区、新宿区、文京区、大田区、中野区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、立川市、調布市、町田市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、多摩市、稲城市、西東京市、瑞穂町）二次（港区、杉並区）

【事業費】22地区（中央区、文京区、中野区、北区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、立川市、昭島市、町田市、日野市、東村山市、国分寺市、狛江市、東大和市、清瀬市、西東京市、瑞穂町）二次（港区、杉並区）

【区市町村ネットワークとの関係強化】

区市町村ネットワーク代表者から委員を選出し、幹事会・委員会に参画。

【ネットワーク代表者連絡会（オンライン）】

日時：令和5年2月1日（水）

対象：区市町村NW代表者、区市町村NW事務局

内容：コロナ禍のネットワークの取組み事例、三者連携の事例 他

【区市町村ネットワークアンケート】

令和4年8月実施

【地域共生社会づくりに向けた「三者連携（東京モデル）の推進】

内容：社会福祉法人、社協、民生児童委員の3者間で連携した取組みの事例集を発行（令和5年3月）

運営委員会開催回数：2回

幹事会開催回数：3回

事業開発委員会

（委員会開催回数：4回）

【はたらくサポートとうきょう】

登録事業所：95事業所

受入可能：78事業所

受入実績（有）（～R4）：36事業所

受入実績（R4）：12名

《実践報告会（オンライン）》

日時：12月16日（金）午後

内容：はたらくサポート概要説明、実践事例

報告（受入事業所、自立相談支援機関）

コーディネーター：中島修氏（文京学院大学教授）

《登録事業所に関するデータ提供》

時期：奇数月の10日前後

送信先：90カ所（生活困窮者自立支援相談機関と福祉事務所※H30より拡大）

【テーマ別研修会（オンライン）】

日時：令和5年2月15日（水）

内容：「福祉教育」「女性支援」をテーマとする事例報告等

コーディネーター：中島修氏（文京学院大学教授）

【重層的支援体制整備事業等連携】

委員会にて動向把握・共有。

【取組み方のヒント集】

令和5年度発行に向けて検討中

【新たな取組み】

「新たな事業開発のためのモデル事業」を公募したが申込がなかった。来年度に向けて実施時期や内容を再検討する。

会員法人数：1,034法人

情報発信委員会

実践発表会や広報研修会は、オンラインの利便性を活かしてより多くの方にご参加いただき、大変好評でした。また、ブランディングの一環として、当協議会のマスコットキャラクターを一般公募し、計146作品の中から「つつまる」が誕生しました！

地域ネットワーク推進委員会

区市町村法人ネットワークの活性化を目指し、事務費（27地区）と事業費（22地区）を助成しました。また、ネットワークの代表者に幹事会・専門委員会へ参画していただき、より一層の関係強化を図りました。

事業開発委員会

「はたらくサポートとうきょう」の取組みを継続し、中間的就労の場づくりを推進しました。また、テーマ別研修では「福祉教育」と「女性支援」にスポットを当て、法人による実践を学びました。

【令和4年度決算報告】

（単位：円）

収入の部	会費収入	17,387,000
支出の部	人件費支出	6,759,501
	事業費支出	4,508,321
	事務費支出	301,012
	助成金支出	5,610,143
	その他支出	190,452

（小計） 17,369,429

資金収支差額

17,571



地域公益的な取組み 事例紹介

今年度、当協議会ホームページに新たに掲載している取組み事例をご紹介します！
どれも地域のニーズに合わせて創意工夫された取組みです。ぜひご覧ください♪

法人名	取組み事例（新規掲載順）
足立邦栄会	「谷在家さくらマルシェ」
道心会	「あだちご近所マルシェ」
六踏園	「子ども第三の居場所づくり まんまる」
つぼみ会	「認可保育園が地域の国際化に貢献」
三育ライフ	「認知症カフェ シャローム・かふえ」
雲柱社	「こども食堂くうねる／医療的ケア児一時預かり」
南東北福祉事業団	「心のバリアフリー教室」
救世軍社会事業団	「地域公開講座」
虹旗社	「地域の子育て世代のための子育て通信」
合掌苑	「合掌苑グッドタイム教室」
サン	「サンの家食堂 ～地域と共に生まれ、地域と共に紡ぐ多世代食堂」
わかくさ会	「NPO法人との共同による地域子育て支援」
博愛会、正吉福祉会、東保育会	「3つの社会福祉法人が連携して行う子ども食堂」
春光福祉会	「子ども食堂で繋ぐ地域コミュニティー」
あいのわ福祉会	「高齢者の見守り支援 あいもっと便」
一石会	「小学生及びその保護者と当施設外国人職員との国際交流」
村山苑	「びよびよ体験 保育園ってどんなところ？」
青梅なかまの会	「こどもの食育事業 なっちゃん弁当」
つくしの郷	「地域食堂とその先へ、インクルーシブな空間の提供」

皆さまの取組みもホームページに掲載してみませんか？詳しくはホームページをご覧ください。

<https://www.tcsw.tvac.or.jp/koueki/index.html>

東京 地域公益 🔍



要チェック！

各種助成事業 ご案内

地域ネットワーク助成事業

- 【目的】 区市町村域の社会福祉法人による地域ネットワークの活性化
- 【助成額】 事務費上限5万円
事業費上限30万円
- 【申請締切】 2023年7月31日（月）
※原則、区市町村社協を通じての申請

地域課題に取り組むための助成事業

- 【目的】 コロナ禍により顕在化した地域課題に対応するために、社会福祉法人が関係機関や地域住民と連携して取り組む新たな地域公益活動の支援
- 【助成額】 50万円（*募集件数1~2件）
- 【申請締切】 2023年8月25日（金）

<お問い合わせはこちら>

東京都社会福祉協議会 福祉部 経営支援担当
☎ 03-3268-7192 ✉ tky-koueki@tcsw.tvac.or.jp

実践発表会2023 について

地域における公益的な取組みを広く発信する場として、今年も「実践発表会」を開催します！
今年は4年ぶりに会場にて開催し、後日見逃し配信も予定しています。ぜひご参加ください～！

実践発表会2023 part.1

- 【日時】 2023年9月22日（金）14:00～16:30
- 【会場】 研究社英語センター 大会議室
- 【定員】 150名（*先着順で締め切ります）

参加申込受付中！！

詳しくはこちら→



実践発表会2023 part.2

- 【日時】 2023年12月6日（水）午後
- 【会場】 研究社英語センター 大会議室

発表法人募集中！！

法人の取組みを広く発信してみませんか？

詳しくはこちら→

